
俺の先輩

柚子リョウコ

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

俺の先輩

【Nコード】

N5266BA

【作者名】

柚子リヨウコ

【あらすじ】

藤野涼介は、学校一見た目が可愛い男の子。

しかし、中身は超絶鬼畜！！

そんな涼介の趣味は大好きな学校一美少年な西脇先輩を辱めること
なんだか、不思議な立場逆転？ラブコメデー！

「こんにちは？」

こんにちは、と言っておこうかな

俺は、ふじのりようすけ藤野涼介て言います

これからお話しするのは俺と先輩のぐだぐだ恋愛話です

まあ、俺的には先輩が赤面したりすねたりする光景が可愛すぎて・
・っとはこのお話の中で？

「おい、ふーじーの」

藤野涼介は後ろ呼び止められる

誰だよ、今から帰ろうとしてんのに

めんどくさいが振り返る

「あん？中沢か」

涼介を呼び止めたのはクラスメートの中沢慧なかざわけいだった

「おつまえなあ、あからさまに嫌そうな顔すんなよ。地味に傷つく

わ

いや、お前が傷つこうが傷つかまいがどーでもいいんだよ

「で、何？なんか用？」

涼介は冷たく突き放すように言う

「お前、あきらかに早く終わらせようとしてるだろ。まあ、いい。それより今日みんなでナンパしに行こっかなって、お前顔いいじゃんだから可愛い子たちわんさかつれそうだしってわけでお前もどう？」

「いけない」

わずか1秒で即答

「おまつ・・・男だるもうちよつと考えるよ」

慧が両手をあわせ頼みこむ

「何度も言うけど、行かない。ってか、お前ニナちゃん好きじゃなかったのか？」

一応言つとくけど、ニナちゃんとは学年1のかわいい子ちゃんだ

「それと、これとは別だろうが。わからなかね、俺は今餓えてんだよ」

慧は両手をわきわきさせながら目をぎらつかせる

こいつ・・・本気だな

我ながら、この友達を恥ずかしく思う

「ったく、そんなにやりてえならお前んちの裏庭のポチとでもヤツてろ。」

「つか俺これから先輩とデートだから。」

最後にコイツのソレが不能にならない程度にけりを入れた

「うお、あゝうー！！！」

ゴスつと音がして慧がその場につづくまる

おお、ジャスミート？！

「ンじゃ、お・さ・き・に」

そういつと涼介はつづくまる慧を置き去りにして歩きだした

早く先輩に会いたい。涼介の中にはその思いで一杯だった

涼介の少し後から慧の叫び声が聞こえたような気がした

気のせいかな？ま、アイツにはあれが丁度いいだろ

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5266ba/>

俺の先輩

2012年1月14日16時45分発行